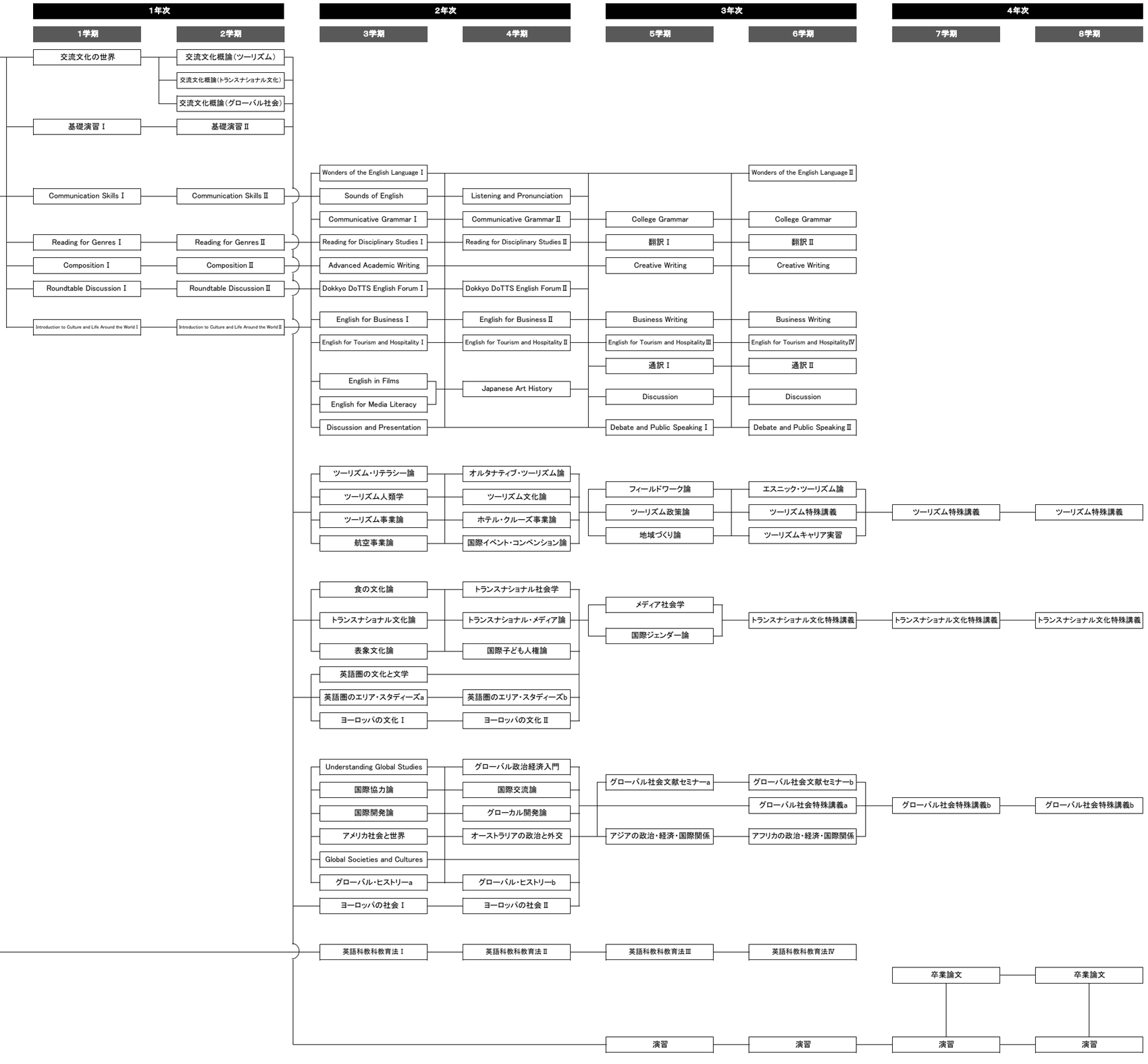
交流文化学科　履修系統図

科目群	部門	科目群・部門の学修・教育目標
学科基礎科目、学科専門科目（英語）	概論	・交流文化学科における学修に必要なアカデミックスキル、および「ツーリズム」、「トランスナショナル文化」、「グローバル社会」各部門の学びの基礎となる知識や視点を修得することを教育目標とする。
	英語	・発話、聞き取り、書き取りの能力や英語の語彙を増やすなど総合的な英語力を修得し、英文マテリアルを日本語を介さず英語で論理的に思考し、英語で討議、レポート、小論文、卒業論文に応用できるようにすることを教育目標とする。
学科専門科目	ツーリズム	・ツーリズムに関する専門的知識を修得し、諸問題について様々な視点から分析し、自らの見解を提示できるようにすることを教育目標とする。
	トランスナショナル文化	・トランスナショナル文化に関する専門的知識を修得し、諸問題について様々な視点から分析し、自らの見解を提示できるようにすることを教育目標とする。
	グローバル社会	・グローバル社会に関する専門的知識を修得し、諸問題について様々な視点から分析し、自らの見解を提示できるようにすることを教育目標とする。
教職関連科目		中学・高校の免許（英語）取得に必要な言語学修・修得および教科指導に関する理論の理解と授業実践の修得を教育目標とする。
卒業論文		言語・ツーリズム・トランスナショナル文化・グローバル社会などに関し、テーマを設定し、調査・研究を進め、その成果を卒業論文として提出できるようにする。
共通語科目共通科目		外共の欄を参照
全学共通授業科目		全カリの欄を参照
演習		演習ごとにテーマに沿って系統的な知識を修得したうえで、口頭発表や論文・レポート執筆などを通して、論理的で説得力のある自己表現ができるようにする。